

# 令和4年度 福岡県立小倉工業高等学校 学校案内

電話代表 (093) 571-1738  
FAX (093) 581-6761

## 1 概要

明治32年に創立され122年の歴史と伝統を誇る本校は、日本の工業の歴史とともに歩んできました。この間、卒業生は2万余名にのぼり、地元北九州はもとより日本全国、世界各地で活躍しています。

本校では「得意技コース制」として、機械系、電気系、化学系の3つの系の募集となっています。1年次にはそれぞれの系の基礎を学習し、2年次から自分の興味・関心、能力・適性や進路希望に応じて科・コースを選択します。

生徒たちは「真理探究・質実剛健・勤労努力」の、校訓のもと、日々の勉学と部活動を両立させながら人間形成に励み、また多くの職業資格を取得しています。卒業後の進路も就職・進学ともに極めて良好であり、毎年就職希望者の内定率100%を誇っています。

1学年の募集定員は、機械系80名、電気系80名、化学系40名の合計200名です。

## 2 教育方針

北九州の地域社会の特色と本校の伝統を生かし、普通教育および工業専門教育を施し、社会の変化に自ら対応できる知識や技術・実践力を養うと共に、知性と教養・技術を兼ね備えた真に有能な技術者として社会に貢献できる心豊かな人間性の育成に努め、地域から信頼され、世界にはばたき未来を切り拓くスペシャリストを目指す「志高き自律心」と思いやりの心をもった質実剛健倉工生の育成を目指します。

## 3 設置系及び1学年生徒数

機械系(機械科・電子機械科)・・・2学級 80名  
電気系(電気科・電子科)・・・2学級 80名  
化学系(工業化学科)・・・1学級 40名

## 4 各系紹介

### ○ 機械系(機械科・電子機械科)

機械系では、機械について合理的かつ経済的に設計・加工するための基礎となる力学やメカニズム、また機械を動かすための電気やコンピュータ技術等の基礎・基本を学習し、産業社会に貢献できるエンジニアを育成します。

1年次で機械系の基礎を学習した後、2年次から、機械科は「生産技術」と「自動車工業」の2つのコース、電子機械科は「設計開発」と「機械制御」の2つのコースに分かれて学習します。それぞれのコースの概略を紹介いたします。

#### 生産技術コース(機械科)

機械を構成している材料の特徴や加工方法・加工技術を身につけ、各種機械の生産に携わることのできる技術者の育成を目指します。

#### 自動車工業コース(機械科)

私たちの生活に欠かせない「自動車」関連産業に携わることのできる知識と技術を身につけた技術者の育成を目指します。

#### 設計開発コース(電子機械科)

製品をつくる際の設計・製図・生産の流れについて、3次元CADを活用できる知識や技術を身につけた、各種製品の設計・開発技術者の育成を目指します。

#### 機械制御コース(電子機械科)

機械を自動で動かすことができる知識や技術を身につけ、工場の自動化に携わることのできる技術者の育成を目指します。

### ○ 電気系(電気科・電子科)

電気系では、電気エネルギーを利用した電気機器や電力設備の管理・保守・工事等の電気技術やエレクトロニクスの進展による通信・制御・コンピュータ等の技術を身につけ、高度情報社会に貢献できるエンジニアを育成します。

1年次で電気系の基礎を学習した後、2年次から、電気科は「電力管理」と「電気制御」の2つのコース、電子科は「ネットワーク技術」と「コンピュータ技術」の2つのコースに分かれて学習します。それぞれのコースの概略を紹介いたします。

#### 電力管理コース(電気科)

私たちの生活を支えている電気エネルギーを「生み出す・送る・操る」方法や地球に優しい新エネルギーの原理等を学び、様々な分野で活躍できる電気保安のプロの育成を目指します。

#### 電気制御コース(電気科)

工場の生産ラインや家庭の電子・電気機器を自動コントロールできる知識と技術を身につけた電気制御技術者の育成を目指します。

#### ネットワーク技術コース(電子科)

今日の社会で不可欠であるインターネットを代表とするネットワーク技術を学習します。そして多数の情報通信関連技術の資格を有するネットワーク技術者の育成を目指します。

#### コンピュータ技術コース(電子科)

コンピュータの原理からプログラム作成までコンピュータ技術につ

いて幅広く学習します。そして多くの資格を有するコンピュータ技術者の育成を目指します。

### ○ 化学系(工業化学科)

化学系では、化学物質の製造・分析、環境保全、化学プラント等工業化学の基礎的な知識・技術を学習し、より専門的な化学分析技術や化学工場において化学製品の製造に携わることのできる環境に配慮したエンジニアを育成します。

1年次で化学系の基礎を学習した後、2年次から工業化学科となり、「環境分析」と「化学プラント」の2つのコースに分かれて学習します。それぞれのコースの概略を紹介いたします。

#### 環境分析コース(工業化学科)

地球温暖化、オゾン層破壊、酸性雨、大気汚染、水質汚濁等の発生過程を学び、さらに環境調査や大気、水質等の環境分析に関する知識・技術を学習します。地球環境問題を科学的に探求する能力と態度を身につけた環境化学分析技術者の育成を目指します。

#### 化学プラントコース(工業化学科)

石鹼、染料、ブドウ糖、プラスチックなど、生活に身近に関わっている化学製品の製造知識や技術、分析技術を中心に学習します。また、化学の知識だけでなく、化学工場での保全技術を兼ね備えたプラントエンジニアの育成を目指します。

## 5 部活動

### 運動部

陸上部 野球部 空手道部 卓球部 ラグビー部 ハンドボール部  
サッカー部 バasketボール部 ソフトテニス部 バレーボール部  
バドミントン部 水泳部 応援部

### 文化部

ものづくり部 吹奏楽部 無線部 郷土芸能部 インターアクト部  
芸術・文芸部 メディア部 部落解放研究部

## 6 進路状況

近年は、生徒の約9割が就職希望者で約1割が進学希望です。企業人や卒業生による各種講話・講演、インターンシップ、工場見学等を実施し職業観を醸成することで、毎年就職希望者の内定率100%を達成しています。また、進学指導も行っており、大学・専門学校ともに合格しています。多くが推薦入学制度を利用していることが特徴です。従って、就職・進学いずれの場合にも、

- ① 学業に専念し、基礎学力を有していること
- ② 欠席等がなく基本的な生活習慣が確立していること
- ③ 明るく、何事にも意欲的で、礼儀正しいこと

などが進路希望実現へのキーポイントとなります。本校では、これらを踏まえて指導しています。

## 7 取得できる主な資格及び検定

### 【資格】

ボイラー技士・ガス溶接技能講習・アーク溶接特別教育・電気工事士  
電気工事施工管理技術者・電気主任技術者・電気通信設備工事担任者  
陸上特殊無線技士・海上特殊無線技士・危険物取扱者・公害防止管理  
者・毒物劇物取扱者(化学系のみ)等

### 【検定】

計算技術検定・情報技術検定・製図検定・漢字検定・英語検定・品質  
管理検定 ドローン検定 等

## 8 合格者説明会

令和4年3月19日(土)

推薦入試合格者 受付 8:30~ 開始 9:00

一般入試合格者 受付 12:30~ 開始 13:00

※ 合格者は保護者同伴の上、必ず出席してください。

※ 合格者への入学書類は当日配付します。記入していただく書類等がありますので、黒のボールペンをご持参ください。

※ 推薦入試合格者は、2月に配布した課題を受付にて提出してください。

## 9 学用品

本校では、実験・実習が行われるため計算機、実習服等、普通高校にはないものを購入する必要があります。学校指定のものを全員購入することになります。

### 学用品販売日 3月19日(土)(合格者説明会後)

※ 教科書 副教材 制服(夏・冬) カバン 体操服(夏・冬)  
グランドシューズ 体育館シューズ 上履き 実習服 実習帽子  
実習服ベルト 実習教材 等

### (参考) 令和3年度入学者 学用品購入費概算額

	機械系	電気系	化学系
男子	約108,000円	約99,000円	約102,000円
女子	約123,000円	約114,000円	約117,000円

※上記金額は全員購入分の概算です。なお、希望者購入物品の費用は別途必要になります。(自転車保険料は含んでおりません。)